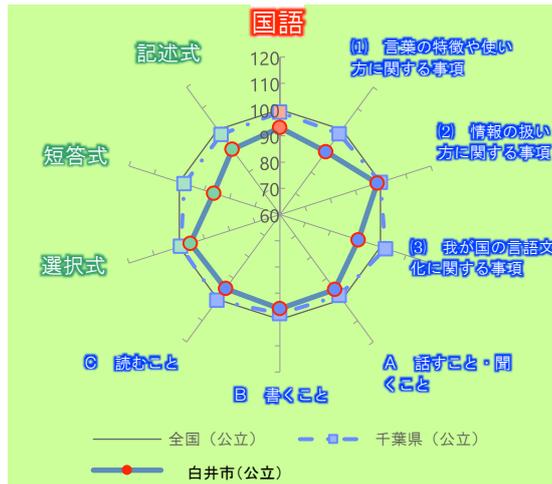


<小学校国語>



国語
 全体の正答率は、全国平均と比べて下回っている。領域別にみると、「情報の扱い方に関する事項」においては、比較的高い正答率を示している。

言葉の特徴や使 い方に 関する事項	◇話し言葉と書き言葉との違いに気付くことができる。 ◆文の中における主語と述語との関係を捉えることに課題がある。
話すこと 聞くこと	◆目的や意図に応じて、日常生活の中から話題を決め、伝え合う内容を検討することに課題がある。
書くこと	◇目的や意図に応じて、集めた材料を分類したり関係付けたりして、伝えたいことを明確にすることができる。 ◆目的や意図に応じて、事実と感想、意見を区別して書くなど、自分の考えが伝わるように書き表し方を工夫することに課題がある。
読むこと	◇人物像を具体的に想像することができる。 ◆人物像や物語の全体像を具体的に想像したり、表現の効果を考えたりすることに課題がある。



授業改善のポイント

◇→概ね身につけている。
 ◆→課題がある。

- 話すことにおいては、自分の目的や意図に応じるとともに、聞き手の求めていることに応じて集めた材料をどのように整理すればよいか考える場面を設定する。
- 事実と感想、意見を区別して書くことができるようになるためには、文章の構成メモを活用し、文章を書くよう指導する。
- 物語などを読み、登場人物の人物像を具体的に想像するためには、登場人物の行動や会話、様子などを表している複数の叙述を結び付け、登場人物の相互関係などを手掛かりにして、性格や考え方などを総合して判断できるように指導する。